

活動報告

2026. 2. 13 (水)

<活動内容>

のりの感触を楽しもう

<準備品>

ちょうちょ型の台紙（4色）、でんぷん糊、糊を入れるケース、3cm角に切った画用紙、画用紙を入れるケース、濡らしたふきん、スモック

<活動の流れ>

- ・でんぷんのりの袋の上から触ってみる。
- ・保育士が実際に糊を指につけ、画用紙を貼り付ける様子を見せる。
- ・おつかいありさんの手遊びをしながら、人差し指をだしみて、糊のつけ方を説明。
- ・一人ひとつずつ糊と3cm角ほどの画用紙を渡し、ちょうちょ型の台紙（好きな色を選ぶ）に貼る。

<子どもの様子>

糊の使用は初めてであったが、やってみたいという気持ちが勝り、抵抗なく触れてみる子が多かった。手が汚れたと感じる子もいたが、濡らしたふきんを渡すと自分たちで拭いて、再開していた。又、手で直接触るのが苦手だった子は、小さな四角い画用紙に直接糊を付けて対策する姿もあった。画用紙を貼った上に糊を付けてコーティングするかのように広げる子もいた。

<子どもの声>

「つめたいね」「気持ちいいね」「ぬりぬり」「ちょうちょさんのお洋服いっぱい！」「手が汚れちゃった」→（手を拭いたら）「もう一回やる！」

<振り返り>

まずは職員が触るのを見て、今度は手が汚れない状態で触ってみて、次は実際にと段階を踏んでいくと、やってみたい気持ちがどんどん高まり、集中して楽しめていた。糊のケースや画用紙のケースなど、一人ひとつずつあることで安心感の中取り組めたように思う。

